

ゆあさ 議会だより

令和3年8月発行 No.83

発行：和歌山県湯浅町議会
編集：議会広報編集常任委員会
住所：〒643-0002
有田郡湯浅町大字青木668-1
TEL 0737-64-1118
FAX 0737-62-4450
URL：http://www.town.yuasa.wakayama.jp/
e-mail：gikai@town.yuasa.lg.jp



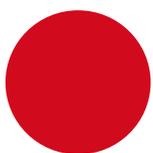
石本 一也 副議長

横矢 政明 議長

5月臨時会・6月定例会

表紙 6月定例会で
新しい議長・副議長
が決まりました

- 5月臨時会 2
- 6月定例会
新しい議会構成 3
全員協議会・常任委員会 4~5
一般質問（6人が登壇） 6~11
- 賛否表・編集後記 12



JAPAN HERITAGE

5月臨時会
5月26日

全員協議会

主な条例制定

○税条例の一部改正

地方税法の改正に伴う項のずれの改正、軽自動車税グリーン化特例の見直し、環境性能割特例措置の適用期限延長、個人住民税における住宅借入金等特別税額控除臨時特例措置の延長及び固定資産税における土地に係る負担調整措置を3年延長するものです。

○都市計画税条例の一部改正

地方税法の改正に伴う項のずれの改正、及び土地に係る負担調整措置を3年延長するものです。

○半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

租税特別措置法の改正に伴う項のずれの改正です。

○促進区域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

地域経済牽引事業の促進による

地域の成長発展の基盤強化法で定める計画に適合する固定資産に係る課税の免除について、現行の条例が根拠としている租税特別措置法の期限が令和4年3月31日まで延長されたことに伴い、本条例の期限を延長するものです。

○湯浅町営駐車場条例の一部改正

整備が完了した湯浅駅前駐車場の料金を、一時預かりは入庫後120分無料、1時間100円、月極契約は月額5,000円と定めるものです。

問 駐車料金の近隣町との比較は。

答 料金は近隣町の公営駐車場より安く設定しています。

問 駅を中心に湯浅の発展を進めるためのイベント等の企画は。

答 駅前周辺を1つのイベント会場として、活用方法を考えていきます。

問 旧湯浅駅舎について町としての考えは。

答 昨年度、和歌山県建築士会に委託して、歴史的建造物としての調査を行いました。

また、古民家活用実施方針（案）も作成しましたので、今後は具体化に向け検討を進めていきます。

令和2年度 一般会計補正予算

(単位：万円)

項目	補正額	主な歳出の説明	補正後の額
一般会計	3億4,809	ふるさと納税業務委託、まちづくり基金積立など	151億6,100

令和2年度 特別会計補正予算

(単位：万円)

項目	補正額	主な歳出の説明	補正後の額
国民健康保険	△3,500	一般被保険者療養給付費など	17億1,814

その他

○湯浅中学校校舎について

3月15日に発生した震度5弱の地震により湯浅中学校の壁等の一部にひび割れが生じた件について、和歌山県建築士会に調査を依頼した結果、元々倒壊を防ぐために揺れやすい構造となっているためのものであり、ひび割れ等の補修は必要であるものの柱及び梁の破損は確認されていないとの報告がありました。



第2回定例会において、 新たな議長・副議長と各委員会の構成が決まりました。

6月
定例会

6月9日

～
6月18日

～ 議長・副議長 就任ごあいさつ ～



議長
横矢 政明

町民の皆さまには、日頃より本議会に対して温かいご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、第2回定例会において議員各位から推選を頂き議長に就任させていただくことになりました。

防災施策・福祉行政の充実、人口減少・少子高齢化など様々な問題はもとより、昨年より続く新型コロナウイルス感染症対策につきまして、現在進められているワクチン接種とともに、アフターコロナを見据えた各種施策について町当局と協力して取り組んでいるところでございます。

本議会といたしましても議員一丸となって『住みやすいまち 住みたくなるまち 活力ある湯浅町』を目指し、活気ある開かれた議会活動に取り組んでまいります。今後とも町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。任の挨拶とさせていただきます。



副議長
石本 一也

このたび議員各位からご推挙により副議長に就任いたしました。感謝の気持ちと共に責任の重大さを痛感する次第です。微力ではありますが、議長と力を合わせ本町の課題に全力で取り組んでいく所存であります。

また、議会運営についても議長をサポートしながら町当局との橋渡しに努め、町民の皆さまに親しみのある議会活動を目指していきたいと思っております。今後とも町民の皆さまの尚一層のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



新しい議会構成

議会運営委員会

委員長 松本 光成
副委員長 中畑 仁志
委員 石橋千歌子
委員 松本 典久

総務文教まちづくり常任委員会

委員長 石橋千歌子
副委員長 松本 光成
委員 久澄 顕人
委員 三ツ橋忠男
委員 横矢 政明

福祉産業建設人権常任委員会

委員長 由良 祥治
副委員長 三ツ橋忠男
委員 石本 一也
委員 中畑 仁志
委員 松本 典久

議会広報編集常任委員会

委員長 久澄 顕人
副委員長 由良 祥治
委員 石本 一也
委員 中畑 仁志
委員 三ツ橋忠男



コミュニティ助成事業	640万円
子育て世帯生活支援特別給付金	865万円
新型コロナウイルス感染拡大 予防対策事業用備品購入	635万円
町道山田 47 号線道路災害復旧工事	1,840万円



令和3年度 一般会計補正予算

7,844万円

令和3年第2回定例会を6月9日から18日までの日程で開催しました。

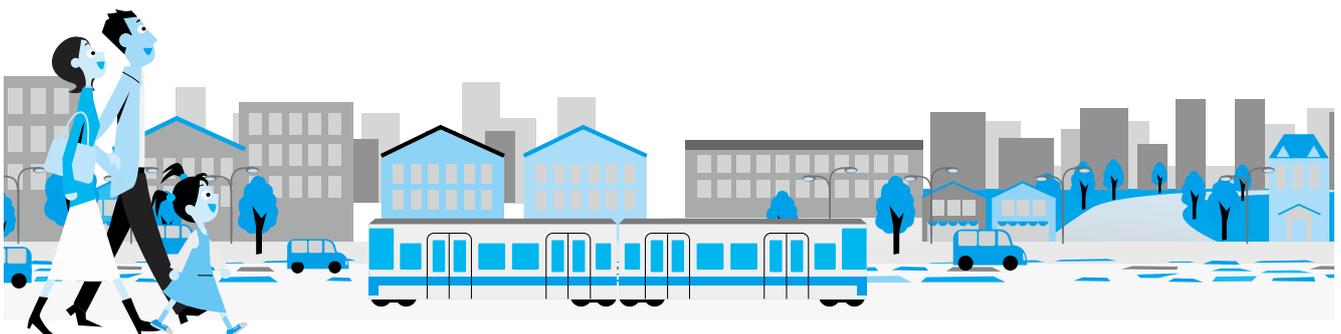
本定例会に提案された人事案件、一般会計補正予算など、提案された議案6件、報告1件を原案の通り可決・承認しました。

(単位：万円)

項 目	補正額	主な歳出の説明	補正後の額
総 務 費	3,381	庁舎駐車場用地購入、湯浅駅周辺整備事業駐車場等整備工事（追加分）、コミュニティ助成事業、旧図書館外構改修工事付帯工事など	23 億 7,713
民 生 費	1,302	地域医療介護総合確保事業施設等整備費補助金、子育て世帯生活支援特別給付金など	30 億 5,609
商 工 費	267	事業所情報等発信用ホームページ制作業務委託	8,987
土 木 費	57	地域福祉センター前公園整備に伴う造成工事等用地賃借料	9 億 8,902
消 防 費	580	新型コロナウイルス感染拡大予防対策事業用備品購入、地域防災組織育成助成	3 億 5,266
教 育 費	216	人権教育総合推進地域事業、運動部活動推進事業、学校安全総合支援事業	7 億 3,809
災害復旧費	2,040	町道山田 47 号線道路災害復旧工事	2,222
歳 出 合 計	7,844		94 億 4,684

※1 補正後の歳出合計は補正されていない項目も含めています。

※2 千円単位を四捨五入しているため、合計に差が生じる場合があります。



全員協議会

人事案件

○監査委員の選任同意

新たに、西原良一氏の選任に同意しました。



○教育委員会委員の任命同意

新たに、松下瑞良氏の任命に同意しました。



主な条例制定

○湯浅町介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等における保険料の減免について、令和3年度も引き続き減免措置を行うものです。

一般会計予算

○新型コロナウイルス感染症

対応地方創生臨時交付金の使途について現時点での案は。

現在、役場各課にて照会・検討中です。

○要望 経済対策として、町民の方に波及効果のあるものを考えて欲しい。

災害復旧工事について、剪定等や道路側溝のメンテナンス等が必要ではないか。

現在も、職員が定期的にパトロールを行っており、大雨時や台風で側溝が詰まったり倒木があった場合は、引き続き早急な対応をしていきます。

現在も、職員が定期的にパトロールを行っており、大雨時や台風で側溝が詰まったり倒木があった場合は、引き続き早急な対応をしていきます。

その他

○ハザードマップの改訂について

新たな被害想定に基づき洪水・土砂災害ハザードマップを作り直し、5月に各戸配布しました。

○新型コロナウイルスワクチン接種状況について
6月上旬現在のワクチン接種状況（個別・集団・施設入所者等）および接種券（クーポン券）送付状況について報告がありました。

○要望 ワクチン接種希望者が当初の見込みよりも増えている中、高齢者だけでなく全年齢の希望者へのワクチン接種を少しでも早く終わることができるよう全町的に取り組んで欲しい。

総務文教まちづくり 常任委員会

○ふるさと納税事業について

令和2年度の状況および令和3年度の実施予定事業について報告がありました。

○要望 湯浅町の産品を使用した新たな特産物の開発に向けて専門家を交えるなどして取り組んで欲しい。また、PRについては方法を研究し、効果を検証するようにして欲しい。

福祉産業建設人権 常任委員会

○町道湯浅126号線外（熊野古道）道路改良工事
飛越橋から新北栄橋まで、4年間の計画で、石畳風の張り出し歩道を施工する予定であることが報告されました。

○要望 熊野古道にふさわしい景観となるよう検討して欲しい。また、町内熊野古道全体の保全についても取り組んで欲しい。

○令和3年度町民人権学習会について
今年度の町民人権学習会のテーマは「障がいのある人の人権」であることと、開催方法については今後新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら判断する予定であることが報告されました。

○要望 できるだけ多くの人に参加してもらえよう努めて欲しい。



コロナ禍の女の子・女性に届く支援を ～「生理の貧困」対策について～



石橋 千歌子 議員

質問

今コロナ禍で生活に困窮し、必需品である生理用品を購入できない女の子や女性がいることをご存知でしょうか。私は「生理の貧困」という言葉を耳にして衝撃を受けました。

生理用品の負担軽減を指す任意団体「#みんなの生理」が高校生や大学生らを対象に調査。「金銭的困窮により、入手に苦勞し生理用品でない物を使った」が27・1%。また「交換頻度を減らし節約した」が37%でした。「生理を原因として学校を欠席・早退・遅刻した」が48・7%との結果も見られ、学校生活に十分参加できていない実態が明らかに。他人に気付かれにくい生理の問題をなおざりにされて、生理痛や月経困難症に悩んでいる女性が多いで

す。以前からあったはずの「生理の貧困」「生理格差」

がコロナ禍で可視化されたのです。政府は孤立化する女性を支援する民間団体の活動を後押し、困窮する女性に生理用品を提供するための費用を交付金で活用できるようにしました。内閣府が実施している自治体やその取り組みをホームページで公開しています。対策として、災害備蓄用品の生理ナプキンを無償で配布する動きは、全国各地でも広がりが255市町村が支援策を講じてであると、丸川男女共同参画担当が記者会見で発表。無償配布を公共施設のほか、小中高等学校の女子トイレや保健室で実施しているとの事。本町でも災害備蓄用の生理用品を、無償配布する取り組みや困っている女の子や女性を取り残すことのない支援をお伺いしたい。

答弁（健康推進課長）

災害時の生理用品の備蓄は進んでおりません。支援体制として、子どもと家庭に係る総合的支援として、児童虐待防止、DV相談などの業務を健康推進課で所管しています。コロナ禍が長期化することで問題を抱える家庭には、精神的、経済的にも悪影響が出ると考えられます。小さなサインを見落とさないよう学校等としっかり連携してまいります。

「生理の貧困」は表に見えて来にくい問題ですが、学校の保健室で無償配布すれば、問題を抱える児童に気付くきっかけになると考え、教育委員会とも良く相談して参りたいと思います。

再質問

災害時の生理用品が備蓄されていないとの事。女性に寄り添う防災支援として生理用品の備蓄は喫緊の課題では。

答弁（総務課長）

現在は災害時用の生理用品の備蓄はございませんが、複数の民間事業者との災害応援協定を締結しており優先調達できます。発生直後の被災者のニーズに対応するため、今後必要量の確保に努めます。





中畑 仁志 議員

①湯浅町ホームページの改善について
②平和教育の推進について

質問①

「障がい者差別解消法」が施行されたことを踏まえ、障がい者や高齢者を含めた誰もが支障なくホームページを利用できるようなウェブアクセシビリティに配慮したホームページを作成しなければならぬ。「みんなの公共サイト運用ガイドライン」を参考に、JIS規格の適合レベルAAに準拠する必要がある。ウェブアクセシビリティ方針の策定・公開を望むが担当課長の考え、方針はどうか。

答弁(政策企画課長)

公的機関の提供するホームページ等では、ウェブアクセシビリティ方針を策定・公開し、基準となるJIS規格の適合レベルAAに準拠するよう求められているが、現在、本町においては対応できておりませ

ん。今年度、全面的なリニューアルを予定しており、またウェブアクセシビリティ方針を策定・公開するとともに、誰もが利用しやすく、閲覧者の必要とする情報にたどり着きやすいホームページとなるよう構築してまいります。

再質問

職員に専門知識がなくても、簡単にタイムリーな情報発信ができ、外注コストの削減にも繋がるCMS(コンテンツ・マネジメントシステム)の導入についてはどうか。また、個人情報保護や不正アクセスへの対応など、職員に示したホームページ作成ガイドラインを作る必要があるのでは。

答弁(政策企画課長)

CMSについては、十分な点があるが導入をして

います。ガイドラインにつきましては、作成に向けて取り組んでまいります。

質問②

2019年「沖縄全戦没者追悼式」で、小学6年の女子児童が朗読した平和の詩「本当の幸せ」を紹介。世界をみたとき、戦争や紛争、内戦、テロが起こっていない日はない。何の罪もない子どもたちが犠牲になっている。なぜ戦争が起きたのか、なぜ終わらないのか。こうした理由について、本質的にわかっていない子どもが多い。自分の命を大切に、家族や友人に対して思いやりをもち、人に優しい子に育つ、そして人生を真剣に生きる子に成長していくための平和学習のあり方について伺う。また、平和学習を通じて様々な差別や人権についても考える機会を与えると

答弁(教育長)

もに、戦争や紛争についてのパネル展・資料展などを開催してはどうか。教育長としての考えを伺う。

平和の詩、改めて子どもたちの感性の豊かさや心の清らかさに驚かされるとともに、その内面を育てるための平和学習や平和学習を含む教育について、その重要性を再認識しました。身近なところから国際的な紛争までを正しく理解し、国際平和に貢献できるような人材を育成するとともに、人権の大切さや差別をしない心を育てる取り組みを進めていきたいと考えております。パネル展・資料展の開催については関係各課とも協議してまいります。





石本 一也 議員

安心安全なまちづくりについて

- ① 「人権学習 教員用手引き」を活用して湯浅町の子どもたちに人権教育をどう進めていくのか
- ② 「人権教育総合推進地域事業」をどう活用するのか

質問①

同和教育は、国の法律で「地方公共団体は、国の適切な役割分担を踏まえて、その地域の実情に応じ、部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うよう努めるものとする。」と、県条例で「県は、国及び市町村との適切な役割分担を踏まえて、部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うものとする。」と、町条例で、「町は、国及び県との適切な役割分担を踏まえ、部落差別を解消するために必要な教育及び啓発をあらゆる世代に対して、最も効果的と考えられる方法で行わなければならない。」とされています。3月に、「人権学習 教員用手引き」を作成、各教員に配布し、それを活用して、教員を指導すると思

います。前書きに、教育長が、「差別をする」のも人。「差別をなくす」のも人。そっとしておくだけでは差別はなくなりません。差別は「時」が解決するのではなく、「人」の力でしか解決できないと考えます。と記しています。手引きを活かしてどう指導をし、子どもを育てていくのか、教育長の考え方を伺いたい。

答弁(教育長)

昨年度、部落差別解消に向け作成した「人権学習 教員用手引き」は、小・中学校9年間の社会科や道徳等の授業の中で、深い学びができるよう作成したもので、町内の全教員が共通認識の下、人権教育を進めることができるよう、各学校で研修をしました。

要望

本当に現場でこの手引きが活かされますか。部落差別解消推進法ができた時に作ったパンフレットを見て、ある中学校の校長先生が「こんなもん、要らんのや。」といったらしいです。教育長が言うように、差別は放っておいたらなくならない、そういう精神を教員に十分に理解していただきたい。

質問②

補正予算のなかに、人権教育総合推進地域事業が計上されていますが、この予算を、どう活用をするのか考え方を伺いたい。

答弁(教育長)

国や県の助言をもらい、学校の人権教育の内容充実を図りたいと思います。全

ての児童生徒が、正しい理解と人権感覚を身につけ、差別のない社会の実現に寄与できるよう取り組んでいきます。

再質問

人権教育総合推進地域事業は、具体的にどういったことをするのか伺いたい。

答弁(教育長)

昨年度作った教員用の手引きを、どう活用すれば効果が上がるかを研究するための予算で、講師等に来ていただく、そういうことを検討しています。

要望

有名な講師を呼んだりしなくても、教育長のお父さんみたいな、具体的でわかりやすい講師を呼ぶなど検討していただきたい。





久澄 顕人 議員

①湯浅町・有田圏域の地域医療について
②新型コロナウイルス感染症対策

質問①

本年12月をもって有田地方では分娩可能な産科がなくなる見通しであるが、課題認識を問う。また地域医療構想の協議状況についても問う。

答弁(町長)

産科の問題は、喫緊の課題であり、町村会や有田1市3町の「副市長・副町長の会」で対応の協議を進めています。

答弁(健康推進課長)

地域医療構想については、湯浅保健所を中心に調整会議を行っており、「病床機能の分化及び連携の推進」「在宅医療の充実」「医療従事者の確保・養成」などを協議しています。

再質問

産科を誘致するための近隣市町との連携、今後の取組を問う。

答弁(副町長)

有田市の助産院と有田川町内の産科との協力体制の構築、有田市立病院の産科医招致の継続、国や県にも協力が得られるよう働きかけることを、1市3町で確認しました。湯浅町としても努力したいと考えます。

再質問

地域医療構想の病床削減計画について、本町に与える影響をどう認識しているのか。

答弁(健康推進課長)

有田圏域では2020年時点で、675床ある病床を180床減らし、2025年に、495床にすることが示されており、現状との差は大きいと感じています。結論づけを急ぐのではなく、地域の実情を勘案し、町民の理解を得られる構想策定に向け、意見を述べていきたいと思います。

再質問

県に対して病床削減計画の見直し・凍結を主張すべきではないか。

答弁(町長)

湯浅町として最低限度必要なベッド数を確保できるように働きかけを行っていきます。

質問②

ワクチン接種事業の進捗と課題を問う。

答弁(健康推進課長)

集団接種と個別接種の実施、高齢者施設での接種も始まりました。接種券を一度に大量発送すると、予約の受付が混雑することがありましたが、年齢ごとに順番に発送することで改善しました。インターネット上で予約を取れるシステムも導入予定です。

再質問

ワクチン接種の啓発と在宅介護者や障がい者など、

異動困難者に対する支援の取組を問う。

答弁(健康推進課長)

必要に応じて社会福祉協議会やケアマネジャーに、予約申込やワクチン接種を支援していただいております。人権推進課でも見守り活動の一環でサポートを実施。

外出困難な方は、医療機関が往診して対応する場合があります。かかりつけの医師に相談していただくか、ワクチン相談窓口まで、問合せいただければと思います。

再質問

ワクチン接種に関する具体的な進捗と計画について、速報性をもった情報発信を行うべきではないか。

答弁(健康推進課長)

町民の方が本当に知りたいた情報が十分に発信することができていなかったと思います。ホームページや広報などで、積極的な情報発信に努めます。





三ツ橋 忠男 議員

洪水・土砂災害について

質問①

5月に洪水・土砂災害ハザードマップが配布されました。今は梅雨、もうすぐ梅雨末期の大雨、秋には台風の大雨があります。津波とともに最近の異常気象のため、各地で大災害が発生しています。我が町では明治の大水害、昭和23年秋の水害は忘れてはなりません。昔、西から東の山を見ると、幾筋もの土石流の発生跡が見えました。山が崩れ、畑も崩れ、水田が流され、川が埋もれ、家の中を水が流れ、多くの橋が流されたと聞いています。近年の湯浅の大災害だと思います。

自主防災組織の立ち上げと運営、組織率、立地が同じ集落での組織を立ち上げるべきでは。

答弁(総務課長)

災害種別に関わらず、自分たちの町は自分たちで守るという共助の精神で設置する必要があります。組織率は40%で洪水、土砂災害の対策が必要な地域での設置が課題であり、行政区単位を基本として地域の特性や実情に応じ柔軟に対応していきます。また活動費の補助金や防災資機材の整備や研修の活動支援に努めます。

質問②

河川の護岸改修の早期完成及び急傾斜地の防災についてお聞きしたい。

答弁(産業建設課長)

県に対して護岸の改修、浚渫工事を毎年要望しています。令和2年度護岸改修

ていきます。

要望

コロナの際中であっても災害は待ってくれません。自主防災組織の立ち上げが早いうちに、全町ででき、被害を小さくする行動が取れるよう進めて欲しい。県に対しての防災事業は強い気持ちで、また粘り強く取り組んでいくことをお願いします。





松本 光成 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

質問

昨年2月13日済生会有田病院での新型コロナウイルスの感染報道があつてから、瞬く間に世界中に感染拡大し、ウイルスと人類との戦いが続いています。

昨年は、一方的にウイルスに責められ防衛ばかりでしたが、今年に入りワクチンという新兵器が手に入り人類が攻撃に転じ今がこの戦いに勝利する正念場ではないかと思えます。

最近、菅総理が「10月から11月にかけてワクチン接種希望者全員の接種を完了したい。」仁坂県知事は、「ワクチン接種が遅れることは許さん。」河野ワクチン担当大臣は、「早く接種する自治体へは、優先的にワクチンを配布する。」また、和歌山市では、64歳以下からを対象に接種券を発送し

たとの報道もありました。

ここは、全庁挙げて一日も早く希望者全員にワクチン接種を完了し、元どおりの安心安全な日々を過ごせるよう努力して頂くことが、町民の切実な思いに込めることになるのではないかと思います。

ワクチン接種の現状と今後の見通しについて、町長から答弁を頂きたい。

答弁(町長)

現時点で、70歳以上の高齢者で8割を超える方が接種を予約しています。予約していない方も十分な枠を用意していますので、7月末までに接種を終えることができるかと確信しています。高齢者ワクチン接種率も、有田地方では最も高く、6月10日時点の参考値では、1回目を終えた方が41.1%、2回目を終え

た方が12.0%です。全国のトップクラスの和歌山

県全体の接種率と比較しても遜色なく推移していると思います。今後については、議員ご指摘のように町民の安心安全の確保に向け、国や県の動向を注視しながら関係機関はもとより、庁内においてもきめ細やかな連携に努め、国が示す期限までに完了を目指したいと考えています。

再質問

今後は、中学生も対象となり教育委員会と連携しながら早め、早めの対策を打っていかねばならないと思います。スピードと実行力が求められていく中でプロジェクトチームを作ることを提案します。

答弁(町長)

コロナワクチン接種は、議員質問のとおり全庁挙げての取組です。

既にコロナ対策特別会議を開催し、接種会場についての運営も行っており、できるだけ早く町民に届くようにしていきます。

要望

プロジェクトチームは、今後検討して頂きたい。ワクチンを打った殆どの人には、「これで安心した」と言っています。

一日も早く希望者全員に打ち終わることを重ねて要望します。



5月臨時会

審議結果	議案名等	石橋千歌子	久澄 顕人	松本 光成	石本 一也	中畑 仁志	三ツ橋忠男	由良 祥治	横矢 政明	松本 典久
承認	専決処分の承認を求める件〔税条例等の一部改正〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認	専決処分の承認を求める件〔都市計画税条例の一部改正〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認	専決処分の承認を求める件〔半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認	専決処分の承認を求める件〔促進区域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認	専決処分の承認を求める件〔令和2年度一般会計補正予算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認	専決処分の承認を求める件〔令和3年度一般会計補正予算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
承認	専決処分の承認を求める件〔令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	町営駐車場条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	観光レクリエーション施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和3年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和3年度駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	

(注) 松本典久議員は議長のため、裁決に加わらない。○は賛成、●は反対、-は退席

6月定例会

同意	監査委員選任の同意を求める件(1名)	○	○	○	○	○	○	○		○
同意	教育委員会委員任命の同意を求める件(1名)	○	○	○	○	○	○	○		○
可決	介護保険条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○		○
可決	工事請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○		○
可決	令和3年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○		○
可決	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○		○

(注) 横矢政明議員は議長のため、裁決に加わらない。○は賛成、●は反対、-は退席

議会の傍聴にお越しく下さい

次回の定例会は9月開催です。

議会は公開されていますので、個人でも団体でも自由に傍聴することができます。

ぜひ傍聴にお越しく下さい



編集後記

6月定例会において、議会構成が新たなものとなりました。

議会広報編集常任委員会は引き続きこの5名で務めて参りますのでよろしくお願いたします。

(委員一同)



議会広報編集常任委員会

委員長 久澄 顕人
 委員 由良 祥治
 委員 石本 一也
 委員 中畑 仁志
 委員 三ツ橋忠男

